

住まいの伝言板3月号

◆非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅰコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅱコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ 非住宅分野の内装木質化に向けて /内装木質化等の効果実証事業成果報告会 /ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告 開催のご案内

本格的な利用期を迎えた森林資源を活かし、林業・木材産業の成長産業化を図るためには、地域材の安定供給体制の構築に加え、新たな木材需要の創出を図ることが重要です。当報告会では、非住宅分野の内装木質化に向けて実施した2つの事業について報告を行い、内装木質化等のより一層の普及促進を図ります。第1部では、木材利用を推進するため、オフィスやホテル等の非住宅建築物の内装木質化等につなげるために実施した7つの実証事業の成果を報告します。第2部では、木材利用に取り組む民間企業ネットワーク構築事業のWGの1つである木質化WGにおいて、収集した事例や取りまとめた木質化の効果等を報告します。当報告会は、会場での受講に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、報告会の映像をライブ配信します。

開催日時: 令和4年3月18日(金) 13:30~16:25

参加費: 無料

参加方法: WEBによるお申し込み。

定員: WEB参加 1,000名 ※定員に達し次第締め切らせていただきます。

主催等: 主催: 公益財団法人日本住宅・木材技術センター 共催: 木構造振興株式会社

●WEB参加(ライブ)

参加申込受付後「参加案内メール」をお送りします。この「参加案内メール」には、報告会の「視聴URL」「ID・パスワード」および「配布資料ダウンロードURL」を記載しております。

* 開催時刻になりましたら、視聴URLをクリックしご視聴ください。

* 配布資料を事前にダウンロードしてご視聴ください。(3月11日からダウンロード可能となります。)

視聴環境: インターネットの動画(Youtube等)を快適に視聴できるPC環境でご視聴いただけます。

申込・問い合わせ先: URL <https://www.koushuukai.com/howtec/220318/>

内装木質化成果報告会事務局

Tel: 0120-008-802

住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◆令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅰコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅱコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ 令和3年度 高齢者住宅相談員研修会 WEBセミナー(オンデマンド配信)

高齢者向け賃貸住宅において、昨今のコロナ等の状況もあり、入居者の見守り・相談支援を担う相談員等の役割がより期待される一方、対応困難な事例も増えています。本研修会は、日常的に直接入居者と関わる相談員等の方たちが、対応で疲弊することなく、業務を円滑に進めるために必要な知識を幅広く身につけることを目的とします。また、相談員等以外の方にも、高齢者施策等に関する知識として役立つ内容となっております。なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、WEBセミナー(オンデマンド配信)での開催となります。シルバーハウジング、サービス付き高齢者向け住宅等の相談員をはじめ、管理運営に携わる方々、今後、企画運営をされる方々も対象となります。この機会にぜひご参加くださいますよう、何卒よろしくお願いたします。

配信日	令和4年3月10日(木) 10時 ~ 3月31日(木) 17時 ※締切3月24日(木)
開催方法	WEBセミナー(オンデマンド配信) ※動画配信サイトVimeoを経由して配信します
参加費	4,000円/人
対象	生活援助員(LSA)、サービス付き高齢者向け住宅相談員、地方公共団体担当者、民間事業者等
主催	一般財団法人 高齢者住宅財団
後援	(予定) 厚生労働省、国土交通省、(一社) 高齢者住宅協会

【プログラム】

1	「高齢者福祉施策の最新動向」 厚生労働省老健局高齢者支援課 課長補佐 東條 旭氏
2	「地域包括ケアシステムについて」 一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 主席研究員 服部 真治氏
3	「認知症と共に暮らせる社会」 東京都健康長寿医療センター認知症未来社会創造センター センター長 粟田 圭一氏
4	事例発表と総括 総括 日本女子大学家政学部住居学科 助教 大塚 順子氏 事例発表 文京区白山高齢者在宅サービスセンター LSA 清迫 あけみ氏 渋谷区ピアハウス東 生活協力員 原田 亜沙美氏 足立区シルバーピア入谷 生活援助員 吉田 礼子氏

申込・問い合わせ先: URL [令和3年度 高齢者住宅相談員研修会 WEBセミナー\(オンデマンド配信\)](https://www.koujuuzai.or.jp) | 一般財団法人 高齢者住宅財団 ([koujuuzai.or.jp](https://www.koujuuzai.or.jp))

一般財団法人 高齢者住宅財団 シニア住宅部(ポナージュ横浜サービスセンター内)

Tel. 045-943-1465 Fax. 045-943-1467

住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◆WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Iコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎IIコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習 「構造設計シリーズ/木造編(基礎Iコース)」(前編・後編)

<概要> 木造軸組構法住宅の壁量、N値、床倍率の計算演習セミナーです。
※インターネット動画が視聴できる環境であれば、いつでも、どこでも購入後、30日間受講できます。
※建築CPD制度の認定プログラムです。

料金: 前払い一般:¥13,000(税込) / 正会員:¥13,000(税込)・各編の受講料です。
使用テキスト: Books-5 ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳 価格:¥3,667(税込)
情報交流会 正会員価格 3,300円(税込)

申込・問い合わせ先: URL <https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/640>
一般財団法人 日本建築センター情報事業部 TEL: 03-5283-0477

講習会・セミナーのご案内
一般財団法人 日本建築センター
The Building Center of Japan

WEB版動画講習会

入門編 応用編 法令解説 技術セミナー 実験演習

構造 ひとりで学べる木造の壁量設計演習
構造設計シリーズ/木造編(基礎Iコース)(前編・後編)

<概要>
木造軸組構法住宅の壁量、N値、床倍率の計算演習セミナーです。
*インターネット動画が視聴できる環境であれば、いつでも、どこでも購入後、30日間受講できます。
*建築CPD制度の認定プログラムです。

■本講習会の概要
本講習会は、テキスト「ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳」の著者で木造の耐震構造について経験豊富な専門家を講師に、木造の構造設計方法の理解と基本的実務の習得を目標に、講義と演習を行うものです。
基礎Iコースでは、2階建て木造軸組構法の壁量計算(手計算)に取り組むことにより、前編では建築基準法、後編では住宅性能表示の各々の壁量計算について学ぶことができます。
※本動画講習会は、2020年9月24~25日に開催された講習会の模様を収録・編集したものです。

■テキストの事前購入について
本動画講習会の受講にあたり、テキストは各自、受講までにお手元にご用意ください。
『ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳』
発行:(一財)日本建築センター
ISBN:978-4-88910-167-6
定価:3,667円(税込)



主催 一般財団法人 日本建築センター
動画システム 公益財団法人 建築技術教育普及センター

■前編プログラム(約220分):建築CPD4単位			講師
動画1	64分	基準法/構造計算ルート、軸組構法概要、壁量設計とは	『ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳』 著者 大橋好光 齊藤年男
動画2	29分	基準法/壁量設計とは 演習1~4	
動画3	28分	基準法/四分劃法、演習5~8	
動画4	66分	基準法/接合部の設計(N値計算) 演習9	
動画5	33分	基準法/水平構面の役割とその重要性ほか 演習10	
■後編プログラム(約230分):建築CPD4単位			講師
動画1	57分	性能表示/壁量計算	『ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳』 著者 大橋好光 齊藤年男
動画2	44分	性能表示/壁量計算 演習11~15	
動画3	49分	性能表示/存在床倍率の確認	
動画4	51分	性能表示/存在床倍率の確認 演習16~19	
動画5	30分	性能表示/構架材接合部の確認 演習20~21	

WEB版講習受講料(税込)		テキスト
前編	13,000 円	<テキスト> 書籍名:『ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳』 発行:(一財)日本建築センター 定価:3,667円(税込) ISBNコード:978-4-88910-167-6
後編	13,000 円	
※テキストは、必ず事前にご用意ください。日本建築センター、全国の書店でお求めいただけます。 ※決済方法は、視聴される方のクレジットカード、又はゆうちょ銀行による決済になります。		

住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅰコース)」(前編・後編)

◆WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅱコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅱコース)」(前編・後編)

<概要> 中層木造の構造設計について講義と演習に取り組むセミナーです。大断面集成材ラーメン構造による3階建て事務所ビルの構造設計について、実践的な演習を行います。

※インターネット動画が視聴できる環境であれば、いつでも、どこでも購入後、30日間受講できます。
※建築CPD制度の認定プログラムです。

料金: 前払い一般: ¥13,000(税込) / 正会員: ¥13,000(税込)

使用テキスト: ひとりで学べる中層木造建築(ラーメン構造等)の構造設計演習帳
価格: ¥4,180(税込) 情報交流会 正会員価格 3,760円(税込)

申込・問い合わせ先: URL <https://www.bcj.or.jp/seminar/detail/641>

一般財団法人 日本建築センター情報事業部 TEL: 03-5283-0477

講習会・セミナーのご案内
一般財団法人 日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編
応用編
法令解説
技術セミナー
実験演習

構造 **ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習**
構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅱコース)(前編・後編)

<概要> 中層木造の構造設計について講義と演習に取り組むセミナーです。大断面集成材ラーメン構造による3階建て事務所ビルの構造設計について、実践的な演習を行います。

*インターネット動画が視聴できる環境であれば、いつでも、どこでも購入後、30日間受講できます。
*建築CPD制度の認定プログラムです。

■本講習会の概要

本講習会は、テキスト「ひとりで学べる中層木造建築(ラーメン構造等)の構造設計演習帳」の著者で中大規模木造の設計について経験豊富な専門家を講師に迎え、中大規模木造の構造設計方法の理解と基本的実務の習得を目標に、講義と演習を行うものです。
小規模木造と比べて、中大規模木造の構造設計を行う際に留意すべきポイントをわかりやすく講義します。
演習では、準防火地域に建設される3階建て木造ラーメン構造の演習用モデル建物について、材料強度、荷重・外力条件、モデル化の考え方を学んでいただいた後、関数機能付き電卓で、仮定断面の算定、ドリフトピン接合部の検討等の計算に取り組んでいただきます。

※本動画講習会は、2020年9月14~15日に開催された講習会の模様を収録・編集したものです。
※本セミナーは、木造ながらS造やRC造と同じレベルの構造計算に関する知識が求められます。従って、ルート1~2までの計算方法について、ご理解の上ご受講下さい。

■テキストの事前購入について

本動画講習会の受講にあたり、テキストは各自、受講までにお手元にご用意ください。

『ひとりで学べる中層木造建築(ラーメン構造等)の構造設計演習帳』

発行:(一財)日本建築センター
ISBNコード:978-4-88910-182-9
定価:4,180円(税込)



主催 一般財団法人 日本建築センター
動画システム 公益財団法人 建築技術教育普及センター

■前編プログラム(237分):建築CPD4単位

時間	内容	講師
動画1 84分	序章、第1章 中大規模木造設計の基本	『ひとりで学べる中層木造建築の構造設計演習帳』 著者 大橋好光、山田憲明
動画2 21分	第2章 モデル建物の構造設計概要	
動画3 44分	第3章 材料	
動画4 12分	第4章 荷重・外力	
動画5 76分	第5章 仮定断面の算定	

■後編プログラム(218分):建築CPD4単位

時間	内容	講師
動画1 58分	第6章 応力解析	『ひとりで学べる中層木造建築の構造設計演習帳』 著者 朝川 剛、瀧口真衣子
動画2 47分	第7章 断面検討(柱、大梁)	
動画3 46分	第7章 断面検討(柱梁接合部、ブレース接合部)	
動画4 50分	第7章 断面検討(水平構面、等)	
動画5 17分	第8章 層間変形角・剛性率・偏心率、第9章 基礎の設計	

WEB版講習受講料(税込)		テキスト
前編	13,000 円	<テキスト> 書籍名:『ひとりで学べる中層木造建築(ラーメン構造等)の構造設計演習帳』 発行:(一財)日本建築センター 定価:4,180円(税込) ISBNコード:978-4-88910-182-9
後編	13,000 円	

※テキストは、必ず事前にご用意ください。日本建築センター、全国の書店でお求めいただけます。

※決済方法は、視聴される方のクレジットカード、又はゆうちょ銀行による決済になります。

住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Iコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎IIコース)」(前編・後編)

◆**建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)**

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ 建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

講習・申込概要 WEB 受講:インターネットを利用し、受講期間中に各自のコンピューター等で受講していただきます。(会場での講習はございません。)

受講(配信)期間: 令和4年3月1日(火)～3月31日(木)

申込期間: 令和4年2月1日(火)～3月18日(金)

参加費: 7,500円(税込、テキスト代(2,500円)含む。)

テキスト: ①防火材料のしおりー防火材料で安全建築をつくろうー

編集: 国土交通省住宅局建築指導課、発行: 防火材料等関係団体協議会

②各講師説明用資料

時間数	講義名・担当講師
60分程度	建築物の防火・避難対策について 早稲田大学理工学術院 名誉教授 長谷見 雄二
60分程度	建築基準法における防災関係規定と防・耐火構造・材料及び 建築指導行政の最新の動向について 国土交通省住宅局建築指導課担当官
60分程度	消防法における消防用設備の設置・維持に関する規定及び火災予防行政の最新の動向について 総務省消防庁予防課担当官

申込・問い合わせ先: URL <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/bokabosai2021/>

(一財)日本建築防災協会 建築防火防災講習係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20虎ノ門YHKビル3F 電話: 03-5512-6451(代)



住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅰコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅱコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◆木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ 木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

プログラム

【第1部】・WEB講習(e-ラーニング)の進め方

- ・中大規模木造建築物の推進と社会的背景
- ・マニュアル解説 目次内容確認

第1章(木造住宅・建築物の分類と構造安全性の確認方法)

【第2部】・マニュアル解説 第2章(木住協仕様耐力壁)

【第3部】・マニュアル解説 第2章(木住協仕様耐力壁)

【第4部】・マニュアル解説 第3章(木住協仕様耐力壁を用いた試設計)

第4章(木住協仕様耐力壁の運用)

【考査】・修了考査 設問20問

種別	受講料(税込)
会員(マニュアル代込)	3,300円
非会員(マニュアル代込)	6,600円

受講資格: 受講資格は特にありません。評定書(写し)・認定書(写し)を発行申請できる方は建築確認申請書に記載する設計者に限定しています。

WEB講習(e-ラーニング)の進め方: 4部構成でなる約120分の講習を受講後に終了考査を行い、正解率70%で合格となり受講修了となります。受講時はマニュアルをご覧いただきながら聴講してください。考査もマニュアル閲覧可とします。4部+考査を適宜、期限内に受講修了してください。受講修了されると受講修了者として木住協に登録し、修了証(カード)を発行いたします。

開催日: 2022年4月20日~4月30日

※申込締切 2022年4月5日

定員: 80名

申込・問い合わせ先: URL <https://www.mjkkoushuu.jp/seminar/detail/264>

(一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部

TEL: 03-5114-3012 FAX: 03-5114-3020



住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅰコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅱコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◆福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ 福岡県内の空き家対策のご案内

福岡県の空き家の総数は約33万戸で、そのうち賃貸・売却用の住宅や別荘等の二次的な住宅が約20万戸、その他の住宅は約13万戸となっています。(平成30年住宅・土地統計調査)

空き家は全国的にも増加傾向にあり、県内では人口や世帯数の減少に伴い、今後も空き家の増加は続くと考えられ、防災・防犯・衛生・景観等の面で大きな問題を生じさせ、いわゆる「空き家問題」として危惧されています。

1. 福岡県空き家活用サポートセンター <http://www.fkjc.or.jp/jigyo/iekatsu-2>

福岡県では、空き家の活用・処分と発生抑制を図るため、「福岡県空き家活用サポートセンター」愛称「イエカツ」を設置しています。

このサポートセンターでは、専門知識を有する相談員が、空き家の所有者等に対する相談対応から、その活用・処分の具体的な提案、さらには専門事業者とのマッチングまでをワンストップで行います。ぜひお気軽にご相談ください。

○所在地 : 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡3階
(一財)福岡県建築住宅センター内

○相談時間: 月曜から金曜(祝日、年末年始を除く)9時~17時

○電話番号: 092-726-6210



2. 福岡県版空き家バンク

福岡県では、福岡県宅地建物取引業協会及び全日本不動産協会福岡県本部と協定を締結し、県内全域の空き家情報を提供するシステムを構築しています。宅建事業者が仲介する市町村「空き家バンク」の空き家情報が横断検索でき、空き家の利用希望者が効率よく物件を探すことができます。

(1) 空き家DE暮らす”住むを愉しむ”福岡県空き家バンク
(福岡県宅地建物取引業協会の情報サイト)

<https://akiyabank.f-takken.com/>

(2) ラビーネット福岡県空き家バンク
(全日本不動産協会福岡県本部)

https://rabbynet.zennichi.or.jp/div_fukuoka/buy/house/special/akiya/fukuoka/

詳細・問い合わせ先: URL <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/akiyataisaku.html#pagetop>

福岡県庁建築都市部 住宅計画課 計画係

Tel: 092-643-3732 Fax: 092-643-3737

住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Iコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎IIコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◆「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆「住まいの健康診断」について

【概要】

「住まいの健康診断」は、売却(購入)予定の中古住宅に対して、一定の基準を満たす住まいの健康診断実施業者((一財)福岡県建築住宅センター)が建物状況調査を行い、建物の状態を明らかにするものです。建物の状態が明らかになることで、売主・買主双方に様々なメリットがあり、中古住宅の取引が円滑に進められます。福岡県では、売主も買主も安心して既存住宅を取引できるよう「住まいの健康診断」を普及するため、診断費用の一部を補助いたします。

【対象物件】 以下の条件を全て満たした中古一戸建て住宅(主たる建築物)及び共同住宅(分譲マンション、住戸単位)。

- 敷地が福岡県内であること
- 売却予定であること

※ただし、新築後1年以内の住宅で居住実績のないものは除きます。 ※売却(購入)予定ではない物件の検査については、(一財)福岡県建築住宅センターにご相談ください。

【診断概要】

- 目視、計測及び打診等により建物の状態を診断。
- 診断済物件であることを公開(不動産情報サイト等で情報提供を行うことが必要です)。

【診断費用】

○基本診断 通常料金:55,000円(税込)。ただし、福岡県、(公社)福岡県宅地建物取引業協会、(公社)全日本不動産協会福岡県本部による補助があるため、基本診断に係る利用者負担額は、通常料金から下記の額に減額されます。

診断メニュー	仲介業者	ご利用者負担額(単位:円、税込)	
		所有者が遠方に居住している場合 ^{注1}	左記以外の場合
基本診断	仲介業者が(公社)福岡県宅地建物取引業協会会員、又は、(公社)全日本不動産協会会員	25,000	35,000
	その他上記のいずれにも属さない事業者	35,000	45,000

注1:「所有者が遠方に居住している場合」とは、調査対象となる住宅の所在地と住宅の所有者の所在地が、直線距離で50km以上離れている場合をいいます。

○オプション診断

診断メニュー	ご利用者負担額(単位:円、税込)	
	戸建住宅	共同住宅
オプション診断 ※オプション診断は、基本診断と同時申し込みが必要です。	①床下進入調査	11,000
	②小屋裏進入調査	11,000
	③耐震診断(①・②の調査を含む) ^{注2}	33,000
	④瑕疵保険事前検査(①の調査を含む) ^{注3}	16,500
		共同住宅には、①～③のオプションはありません。
		11,000

※床面積200㎡超の戸建住宅は、超過面積100㎡以内毎に追加料金22,000円(税込)が発生します。

※対象住戸が10階超の階にある共同住宅は、超過の階数10階以内毎に追加料金11,000円(税込)が発生します。

※各補助金の予算にはそれぞれ上限があるため、各予算の上限に達し次第、該当の補助金分は申込者の負担となります。

注2:耐震基準適合証明書について

○オプションにおける耐震診断を実施し、その結果が適合の場合に限り、追加22,000円(税込)で耐震基準適合証明書が発行できます。

○耐震工事の引受け及び耐震補強工事後の耐震診断による耐震基準適合証明書の発行は行っていません。

注3:瑕疵保険事前検査の対象物件について新耐震基準に適合している必要があります。

○個人間売買物件に限りです。

○「③耐震診断」との同時申込みはできません。

○宅建業者が売主又は被保険者となる瑕疵保険については、(一財)福岡県建築住宅センターへご相談ください。

【申込・問い合わせ先】 URL <http://www.fkjc.or.jp/jigyos/shindan.php>

(一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部

TEL: 092-781-5169

住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅰコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Ⅱコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◆耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ 耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度 & 福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度

■耐震診断アドバイザー派遣制度

昭和56年5月以前に福岡県内に建築された2階建て以下の木造戸建て住宅を対象に、耐震診断及び耐震改修工事のアドバイスを行う専門家(耐震診断アドバイザー)を派遣します。

一般診断

床下・小屋裏に進入して調査し、目視で壁の仕様等を確認した上で耐震性の診断を行います。

○利用者負担額: 6,000円

簡易診断

住宅を目視の範囲(床下・屋根裏には入りません)で調査し、地震に対する安全性について簡易な診断を行います。 ○利用者負担額: 3,000円

■バリアフリーアドバイザー派遣制度

バリアフリー改修工事を検討されている方に対し、アドバイザー※1が身体状況にあわせた住宅改造についての適切なアドバイスを行います。 ※1 建築士、作業療法士(または理学療法士)の二人一組。要望に応じて、どちらか一人の派遣も可能です。

費用負担は無料ですが、受付件数の制限があります。

【詳細・問い合わせ先】 URL <http://www.fkjc.or.jp/jigyo/tad>

住まいの安心リフォームアドバイザー派遣事務局 TEL: 092-582-8061

福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金制度

【概要】

福岡県では、木造戸建て住宅の耐震改修工事に対して助成事業を実施する市町村を通じて、助成を行います。市町村によって、助成の条件、金額等は異なりますので、お住まいの各市町村にご確認ください。

■耐震改修工事費に対する補助

・主な要件

- 昭和56年5月以前に建築された木造戸建て住宅
- 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満 等

・主な工事内容

- 耐震壁の設置 ○屋根の軽量化 ○基礎や接合部の補強 等

■建替え等に伴う除却費に対する補助

・主な要件

- 昭和56年5月以前に建築された木造戸建て住宅
- 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満
- 耐震性のある住宅を確保した上で除却を行う 等

・主な工事内容

- 申請時点で居住している住宅の解体・撤去

■耐震シェルター・防災ベッドの設置費に対する補助

耐震改修工事ができない場合は、居住空間の一部を強固にすることで、住宅が倒壊しても生命を守る方法もあります。

・主な要件

- 昭和56年5月以前に建築された木造戸建て住宅
- 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満
- 高齢者、障がい者等が居住している 等

【詳細・問い合わせ先】

対象の住宅がある各市町村にお問い合わせください。

福岡県HP(市町村担当窓口掲載) <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/sumai-taisin.html>

住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会 WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎 I コース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎 II コース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(令和4年1月分)

◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 新規会員募集

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会は、県民の住まいに対する関心を高め、良質な住宅の供給及び良好な住環境の整備を促進することにより、生活の豊かさを実感できるゆとりある住まいづくりの推進に寄与することを目的に活動している協議会です。

毎年、優秀な施工技術により成果を治めた建築業者の表彰を行っています。

福岡県が発注する工事の入札情報を、会員の方に随時メールでお知らせしています。

毎年、住宅や住環境に関する先進事例等の現地視察を行います。

事業内容

毎年、建築・住宅に関する研修会、講演会を開催しています。

住宅関連等に関する説明会や技術講習会、イベントなどの情報を毎月メールマガジンにて配信し、ホームページに「住まいの伝言版」を掲載しております。

住まいづくりに関する研修会等への助成、1件あたり20万円を上限に助成します。

会 長…福岡県知事

副会長…北九州市長、福岡市長、(一社)福岡県建設業協会会長

会員…行政、公共団体、建築工事業者、設備工事業者、識別工事業者、設計事務所など

・活動内容、年会費等のお問い合わせ先 → E-mail sumai-1952@fukuoka.email.ne.jp

TEL 092-643-3731

・申込、詳細 → <http://www.f-sumai.org/bosyu.html>

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

福岡県建築都市部 住宅計画課内

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会



住まいの伝言板3月号

◇非住宅分野の内装木質化に向けて/内装木質化等の効果実証事業成果報告会/ウッド・チェンジ・ネットワーク木質化WG報告開催のご案内

◇令和3年度 高齢者住宅相談員研修会WEBセミナー(オンデマンド配信)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる木造の壁量設計演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎Iコース)」(前編・後編)

◇WEB版動画講習会 ひとりで学べる中層木造建築の構造計算演習「構造設計シリーズ/木造編(基礎IIコース)」(前編・後編)

◇建築防火・防災WEB講習(建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定講習)

◇木造軸組工法による高耐力耐力壁(木住協仕様)マニュアル講習(WEB)

◇福岡県内の空き家対策のご案内

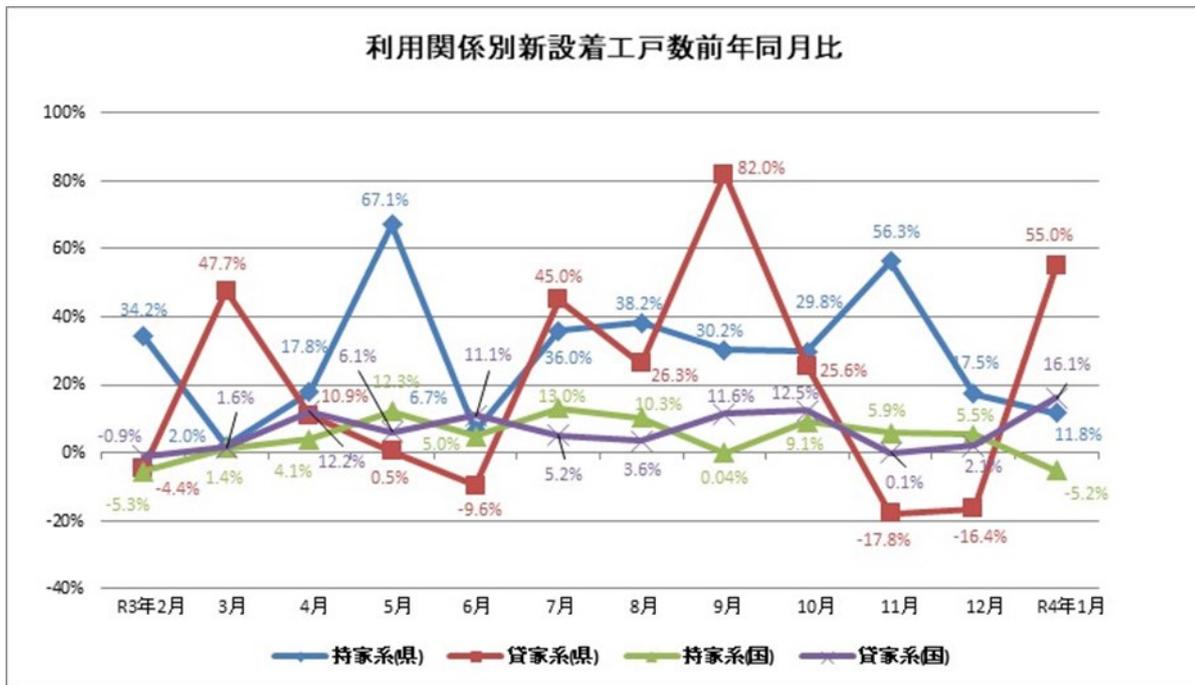
◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度&福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◆ 新設住宅着工統計 (令和4年1月分)

新設住宅着工戸数(令和4年1月分)



令和4年1月の新設住宅着工戸数

福岡県の1月の住宅着工戸数は2,876戸で、前年度同月の戸数を28.9%上回りました。
 利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したものは)1,509戸、前年度比で11.8%上回りました。貸家系(貸家と給与住宅を足したものは)1,367戸、前年度比で55.0%上回りました。
 また、全国の1月の住宅着工戸数は59,690戸で、前年度同月の戸数を2.1%上回りました。
 利用関係別では、持家系では36,284戸、前年度比で5.2%下回りました。貸家系では23,406戸、前年度比で16.1%上回りました。

